



認定こども園美祢幼稚園

えんだより



9月（長月 ながつき）の抄



いよいよ2学期が始まりました。まだまだ暑い日が続きますので体調管理には十分気をつけてください。

私たち大人は昔、皆子どもだったことを忘れていませんか。

時代はどんどん変わっていきます。現在の最先端のAI技術により無くなっていく仕事もありますが、「愛情」は「AI」では与えることはできません。子どもたちへの愛情を大切にするには、ウェルビーイング～心身ともに充実した状態のことが幸福感を高めます。そのために、保育教育では「遊び＝学び」が大事とされてきました。それは、「安心と挑戦の循環」を通して子どものウェルビーイングを高める。子どもたちの笑顔のために、大人が「ワクワク」すれば、子どもも「ワクワク」します。子どもが「笑え」ば、大人も「笑う」保護者の方も幼稚園と共に「すこやかにこころゆたかに」**共主体**で子育てを楽しみましょう。

「つなげよう やさしさのバトン はじめの100カ月育ちビジョン」（こども家庭庁より）。

100カ月は、妊娠期から小学校1年生までの時期になります。「人から温かくされた子どもは、他の子にも温かくする。」を信じて、改めて幼児教育・保育の大切さを皆で共有して、この時期が、「こどもまんなか」な社会になることを願っています。

最初は泣いたっていい。現実はいかっただけじゃない時もあります。でもね、子どもの笑顔に支えられながら大人は成長していく。涙も笑いもしんどさも嬉しさも全部、この時期が一生の根っこになる。

「咲いた花見て 喜ぶなら 咲かせた根元の恩を知ろう。すべてはみんなの笑顔のために。」



敬老の日（9月21日）

「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨として、制定されました。以前は9月15日で、聖徳太子が大阪の四天王寺に「悲田院」という身寄りのないお年寄り、病人、貧しい人を助ける施設を開いた日と伝えられています。

そらいろ組は、交流会で、おじいちゃんおばあちゃんに元気な歌声を届けたり、わらべうたやふれあい遊びをします。



土曜日利用について

10月の希望登園日は、10日、17日、24日です。
利用希望の方は、9月19日（土）までに、用紙を提出して下さい。期限を過ぎての申込はお受けできないこと、ご了承ください。

十五夜（9月25日）

旧暦では、満月から満月までが1ヵ月。特に月がきれいな旧暦の8月15日の夜を「十五夜」といいます。また、旧暦の秋が7～9月とされていたことから、「中秋の名月」、ススキや月見団子などのほかに、収穫されたばかりの芋をお供えすることから、「芋名月」とも呼ばれています。

9月のねらい

そらいろ組

○園外での活動・体験・人との関わり
遠足など園外での活動を通して、人との関わりや様々な体験を通し、学びを深める。

きいろ組

○身体を動かすことを楽しむ
ルールのある遊びを経験し、友だち関係を深める。

ももいろ組

○みんなで仲良く遊ぼう
生活リズムを取り戻し、様々な表現あそびや運動あそびを楽しむ。

つぼみ組

○全身を使って身体を動かす
先生や友だちと一緒に、運動あそびやリズム遊びを楽しむ。

ひよこ組

○思いきり身体を動かそう
先生や友だちと一緒に身体を動かして遊んだり、リズム遊びを楽しむ。

ひな組

○楽しく身体を動かそう
発達状況に合わせて運動したり、リズムあそびをする。

